

成瀬町長 3期目就任あいさつ

このたび、先の町長選挙におきまして、多くの町民の皆さんから温かいご支援をいただき、3期目の町政を担わせていただくこととなりました。これまでの2期8年を思い返すと、新型コロナウイルス感染症の世界的な混乱により、長期間にわたり日常生活の行動が制限されるという非常事態を乗り越えながら、藤田医科大学岡崎医療センターの開院、安全テラスセンター24やシニア・シルバーサポートセンターの運用開始、町指定ごみ袋の値下げ、コンビニや行政区へのAED設置、ロケツーリズムの推進、女性消防職員や女性消防団員の確保、高校生世代までの医療費無償化、保育園給食の主食費無償化と認定こども園や幼稚園への同等の補助、国道23号バイパスの全線開通、手話言語条例の制定、小中学校の普通教室および体育館の空調化、SDGs未来都市への認定もされました。さらに、町民の皆さんがコロナ禍前のように自由活発に外出することで、企業や店舗などに活気を取り戻し、人と出会い、幸田町での暮らしをさらに楽しむことができるよう、AIによるオンデマンド交通の「チョイソコこうた」の導入と拡充、生活応援チケットの配布、マルシェやさまざまな集いで賑わう古民館Ogiおよびやまびこ館の整備、幸田中央公園の整備、幸田町町村合併70周年記念事業なども進めてまいりました。この先も、本年度中に完成予定の菱池遊水地や荻谷地区の区画整理が事業展開されることで、より一層、安全・安心かつ活気あふれる持続的なまちづくりを推進していきます。

本年度から新たに、未来に向けた本町の10年計画となる「第7次幸田町総合計画」もスタートしました。「もっと輝く幸田を、みんなで♪ 未来につながる活力ある緑住文化都市」を理念とし、①暮らしやすいまち、②みどり豊かなまち、③活力とにぎわいのあるまち、④健やかに暮らせるまち、⑤誰もが学べるまち、⑥みんなで支えるまちという6つの基本目標と、①子どもを育み、家族を支える、②超高齢社会へ備える、③広く連携し、災害に備える、④人と環境に優しい産業を育てる、⑤みんなが集うまちの仕組みを整えるという5つの重点方針を定めました。

町名のとおり「幸せ」であるべき我が町の輝かしい未来に向けて前進し続けるため、これからも引き続き、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。



幸田町長 成瀬 敦

人と自然と産業の調和と、緑住文化都市の推進へ 「未来へ進化するための19の施策」

総合計画

周知啓発懇談会の開催、計画の進行管理システムの官学連携、まちづくり誰でも対話集会



福祉の充実

高齢者いきがいセンターの機能充実、障がい者・高齢者福祉の拠点整備、多世代交流・通いの場、農福連携



都市計画

新たな住環境（荻谷・坂崎・海谷地区）の整備、都市拠点と駅とハピネス・ヒル・幸田とのネットワーク整備、魅力ある幸田中央公園づくり




環境・DXの推進

粗大ごみ集積場の移転構想や再生可能エネルギーの導入、デジタル技術の活用


 **企業誘致**

工業用地の確保、工業団地の造成（長嶺東山など）、産官学連携による人材確保と就業促進、持続的な産業基盤の構築



 **健康・医療・介護**

休日夜間の救急医療体制の確保、検診受診率の向上、在宅医療・介護の連携推進

 **上下水道整備**

上下水道の将来的な経営一体化の促進、老朽管の耐震化への点検推進と安全対策の強化、持続的な運営のための安定化

 **子ども・子育て支援**


子どもの居場所拠点整備（坂崎・幸田・荻谷学区）、こども家庭センターの運営充実、誰でも通園制度の運用開始



 **公共（交通・施設）整備**


えこたんバス・チョイソコここのうたのルート再編・再整備、早朝深夜のタクシー利用助成、集会施設（長嶺、鷺田、高力、桐山）の再整備検討



 **観光・道の駅**

道の駅の機能強化、地域資源の再発掘、ロケ誘致を生かした情報発信力の強化




 **学校環境整備**

GIGAスクール第2期構想の推進、教育関係専門支援員の充実・配置、部活動の地域展開の推進、トイレ洋式化の推進


 **防災・減災・安全対策**

安全テラスセンター24、災害に強い人づくり、南海トラフ巨大地震への備え強化、要配慮者への支援体制の強化




 **産業支援**

森林サービス産業の創出、農業経営者支援対策、優しい買い物環境の整備


 **若者支援**

若者奨学金返還支援、大学進学・海外留学支援奨学金の運用支援、若者サポートステーションの設立

 **道路・河川**

菱池遊水地事業の令和8年度完成、ため池の耐震化、河川・道路の適正な維持管理




 **ふるさと納税**


納税品目の多様化・多種化、特産物の6次産業化への誘導、幸田の魅力発信事業

 **消防・救急体制**

活動拠点として機能する消防施設整備、救急救命士の取り組み強化、女性消防吏員の確保

 **文化・スポーツ振興**

菱池遊水地上部利用の具体化、新しい幸田町史の編さん、町民プール事業の民間への委託化検討

 **財政健全化・人材育成**

各種基金への積み立て、広域連携事業の推進、公民連携の推進